

マイクロ波センサを用いた

高精度車両検知器

(レンタル製品)

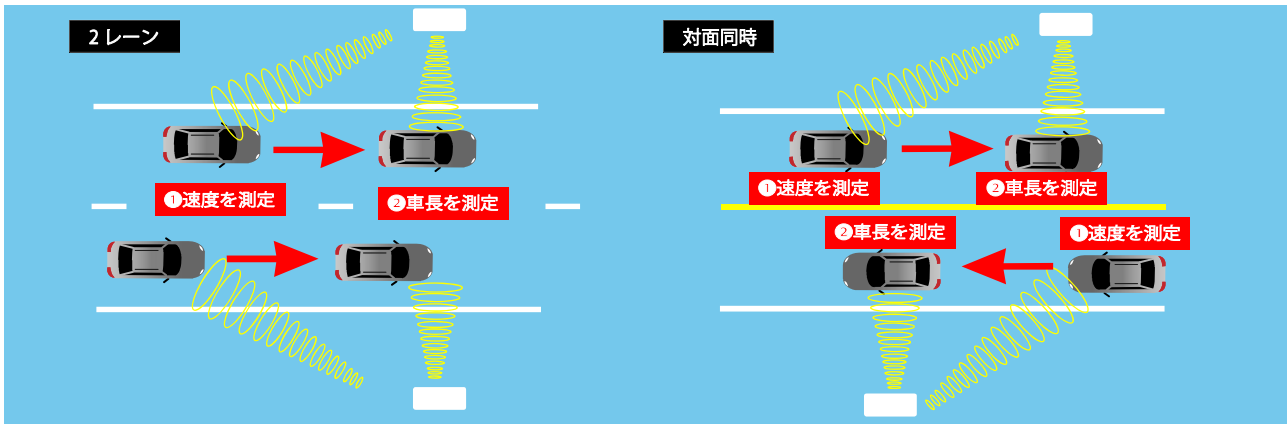


独自アルゴリズムにより高精度な車両検知器を実現

- 高性能マイクロ波技術を使用し、気象条件（降雨、降雪、霧等）に左右されない
- 異なるセンシング方式（速度センサ・距離センサ）の組み合わせにより高性能を実現
- 小型で施工性に優れており、容易に設置可能



● マイクロ波センサ 「速度センサ」・「距離センサ」



● 精度検証結果

(1) 料金所データとの精度試験結果

料金所データ (単位：台)	当製品 (単位：台)	精度
168,576 台	168,354 台	99.8%

※料金所データと当製品では車種両区分方法が異なるため全車比較のみ実施

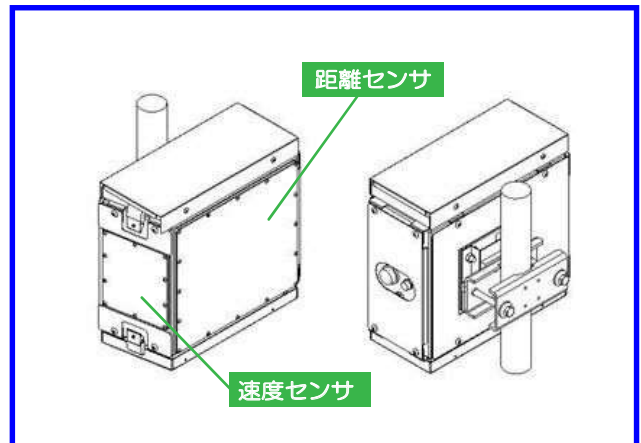
(2) ビデオデータとの精度試験結果

検証項目	ビデオデータ (単位：台)		当製品 (単位：台)		精度	
	大型車	全車	大型車	全車	大型車	全車
IC/JCT ランプ部	117	351	115	352	98.3%	99.7%
トンネル等の閉塞部	149	428	149	428	100%	100%

(3) 豪雪寒冷地での稼働試験結果

設置時間 (単位：h)	稼働時間 (単位：h)	稼働率
1681	1681	100%

● 検知器外観図



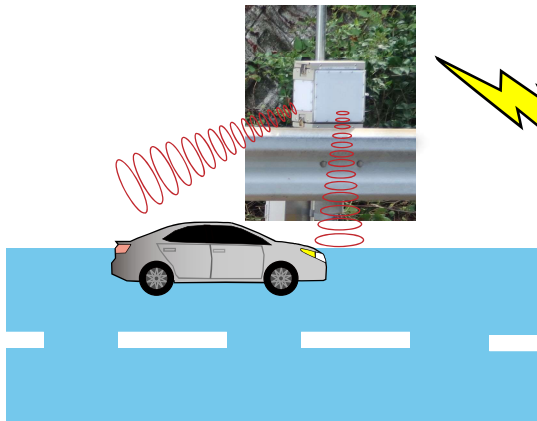
高精度マイクロ波を用いた

可搬式トラフィックカウンター

● 活用シーン

応急的な交通量計測

- 大規模更新（高速道路リニューアルプロジェクト）工事時の交通量把握
- 集中工事における一般道を含む他道路への迂回交通量把握



時間交通量

日付	時間	全車	小型	大型	混入率	全車平均速度	CSV出力	
							小型平均速度	大型平均速度
2021/01/14	00:00	314	26	288	91.7	79.3		
2021/01/14	01:00	307	26	281	91.5	80.5		
2021/01/14	02:00	263	25	238	90.5	79.8		
2021/01/14	03:00	306	30	276	90.2	78.6		
2021/01/14	04:00	303	25	278	91.7	79.5		
2021/01/14	05:00	315	43	272	86.3	80.7		
2021/01/14	06:00	358	86	272	76.0	79.6		
2021/01/14	07:00	445	168	277	62.2	80.0		
2021/01/14	08:00	428	172	256	59.8	80.5		
2021/01/14	09:00	482	179	303	62.9	80.9		
2021/01/14	10:00	192	71	121	63.0			

事務所で渋滞情報を確認

仮設 LED 情報板とのセット運用で渋滞情報を発信

- 渋滞を検知（条件設定可能）すると仮設の情報板に点灯を指示
- 渋滞最後尾の追突事故防止を図る



● 検知器仕様

- ①測定可能距離 設置位置より0. 5M以上
- ②計測車両 1レーンにつき1機
2機同時使用による2レーン測定可能
(対面同時測定対応)
- ③出力データ 台数・速度・車両判別（大型・小型）
- ④出力 I F Ethernet
- ⑤電 源 DC24V 20W（最大）（制御器より供給）
- ⑥外形寸法 W312×H263×D150mm
- ⑦防水機能 屋外用防滴仕様（IP53相当）

● 制御器仕様

- ①検知データ管理機能
 - ・トラフィックデータ CSV 保存機能
 - ・Web にてデータの収集、死活監視機能
 - ・当初クラウドシステムにてデータ処理保存可能
(WEK=Easy Traffic Counter Web System)
- ②検知器電源出力 DC24V
- ③本体電源 AC100V 40W（最大）
- ④外形寸法 W300×H400×D181mm
- ⑤防水機能 屋外用防滴仕様（IP53相当）
- ⑥外部出力 仮設情報板出力×1
ネットワーク型仮設情報板出力×1